

## 安満遺跡公園 公園運営に係る サウンディング型市場調査の結果概要について

公園の運営形態について、魅力的な市民サービスの提供と維持管理費の縮減を目指して、民間事業者との「対話」を通して市場性や活用のアイデア等を把握する「サウンディング型市場調査」を実施しました。

### 1. サウンディングの経過

平成28年9月26日	サウンディングの実施について公表
10月21日	参加事業者説明会の開催
11月21～25日	サウンディングの実施【参加：6事業者】

### 2. 提案・意見の概要

- 賑わいを創出するイベントやプログラムなど魅力的な事業は実施できる。
- 様々な自主事業の収入により維持管理費の軽減が図れる可能性はある。
- 新設公園においても開園時から公募による指定管理を導入している事例はある。
- 新設公園における維持管理費用の算定は可能。ただし、光熱水費や駐車場収入などの項目は想定が困難。
- 植栽等の維持管理は性能規定型の管理を行うことで、効率的・効果的な対応ができる。
- 魅力的な公園運営を行うための設備投資を勘案すると、運営期間は5年よりも長いほうがよい（10年程度）。
- 「市民とともに育てつづける公園」のコンセプトを踏まえて、市民等との連携・調整役となるスタッフの配置が必要。
- その他、パークセンター・倉庫等の各諸室に関する意見・提案もあった。

### 3. 今後の方向性

民間のノウハウやアイデアを最大限に活かすとともに、効率的に公園を運営するために、公園の運営形態は「公募による指定管理」を念頭に検討を行い、平成31年の一次開園時に公園全体の管理運営事業者を決定する予定。